

製品取扱い説明書



この度は、当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱い説明書をお読み頂き、正しくお使いください。

製品を未永くご愛用頂き、また事故防止などの安全のために「安全上のご注意」と「取扱い上のご注意」、別添の「使用上のご注意」を必ずお守りください。

取扱い説明書は必ずご使用時にいつでも読むことができるように大切に保管してください。

NKB up

家庭用品品質表示法に基づく表示

外形寸法 幅 515mm x 奥行 230mm x 高さ 450mm

表面材 天然木(アッシュ材)

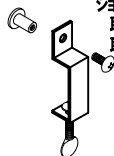
表面加工 ウレタン樹脂塗装

- 取扱い上の注意
- イ. 直射日光または熱を避けてください。
 - ロ. 加熱したなべ、湯沸し等を直接置かないで下さい。
 - ハ. 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用して下さい。

製造元 小島工芸 株式会社
03-3674-2251

原産国 日本製

●付属部品



ジョイント金具×2個
取付用ネジ×2個
取付用ナット:2個

緩衝材×4個



節電タップは付属しておりません。あらかじめご了承ください。

(取扱い説明書内の「節電タップ」については、デスクの付属部品となります。)

安全上のご注意(必ずお守りください。)

表示内容を無視して誤った使い方をすると、人が重傷を負ったり死亡の可能性が想定されるケガや物的損害の発生が想定され大変危険です。以下のことを必ずお守りください。

デスク天板への設置は**必ず大人の方が慎重**に行ってください。転倒したり落下をするとケガをしたり、床や壁に傷をつけたり、製品に傷がついたり破損する恐れがあります。

上棚は付属のジョイント金具で必ず固定してご使用ください。転倒したり落下をするとケガをしたり、床や壁に傷をつつけたり、製品に傷がついたり破損する恐れがあります。

上棚を移動する際には、収納されている本や物を一度片付けて頂き**必ず大人の方が持ち上げて**移動をしてください。収納物が落下してケガをしたり、床や壁に傷をつけたり、製品に傷がついたりする恐れがあります。

ジョイント金具のネジやボルトはしっかりと締め固定してください。日頃時々点検をして、ネジやボルトがゆるみはじめてらしっかりと締め直して下さい。転倒したり落下するとケガをしたり、床や壁に傷をつけたり製品に傷がついたり破損する恐れがあります。

取扱い上のご注意

警告

火災などによる人身事故にご注意ください。

暖房器具の前など高温な場所で使わないでください。

お客様自身で修理・改造はしないでください。

上棚の設置は**必ず大人の方が慎重**に行ってください。

(落下してケガ・床や壁への傷・製品の破損の原因)

引出を最後まで引き出したまま、引出に手をかけないでください。

(転倒してケガ・製品破損の原因)

節電タップを固定して上棚をデスクに設置する際は、節電タップのコードをデスクと上棚ではさまないように注意して下さい。(コードに傷がついて、火災や感電の原因)

注意

安全と製品保護のため正しくお取扱ください。

使用中にボルトや金具にゆるみが生じた場合は、早めにドライバー等でしっかり締めなおしてください。(ぐらつき・落下の原因)

上棚を移動する際は、収納している本や物を上棚からおろし、デスク天板の上を引きずらないで

必ず大人の方が持ち上げて行って下さい。(製品を傷つける原因)

お願い

製品を末永くご使用いただくために、以下のことについてお守りください。

棚板の上に熱いものをのせないでください。(コゲつき・変色の原因)

直射日光のあたるところ、温度の高いところ、湿気の多いところでは使用しないでください。

(反り・割れ・変色・カビの原因)

製品にシールやセロハンテープ等を貼り付けしないでください。(表面材がはがれる原因)

シンナー・ベンジン等を吹き付けしないでください。

お手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤をうすめた液か石けん水に布を浸し、よく絞ってから拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。

取扱い説明書

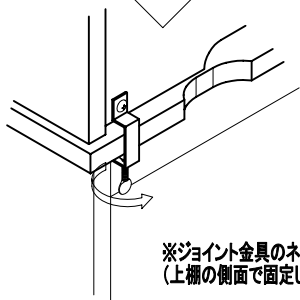
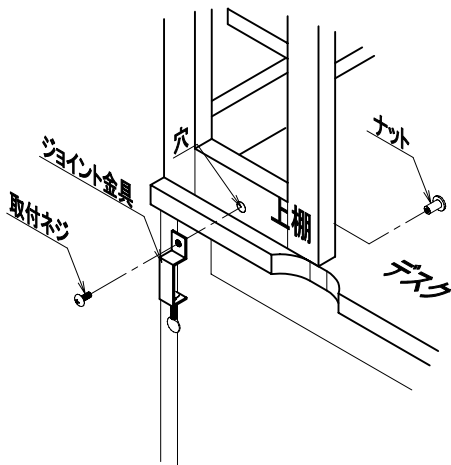
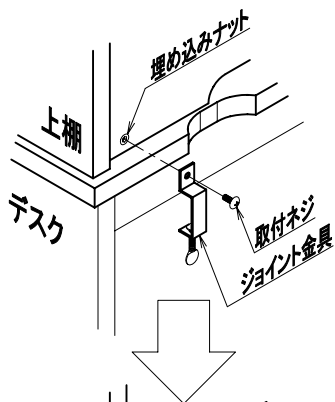
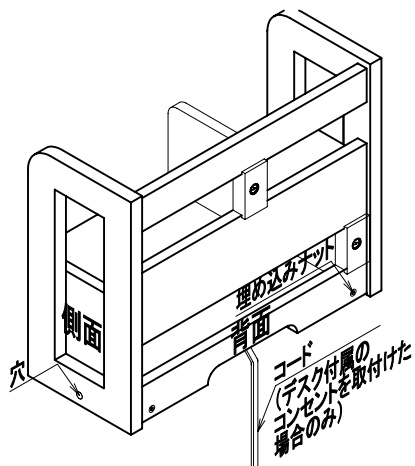
上棚の取り付け方法

上棚を設置する際は、必ず大人の方が慎重に行ってください。

デスク天板上上棚をのせ、上棚の背面にある埋め込みナット・もしくは側面にある穴に付属のナットを通して、付属のボルトでジョイント金具を固定します。

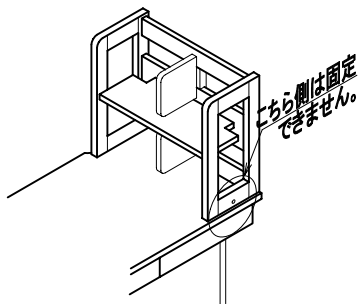
ジョイント金具に付いているネジを締め付ければ完了です。

コンセントを取付けた場合は、コードをデスクと上棚ではさまないように注意してください。
(コンセントはデスク付属品となります。)



※ジョイント金具のネジを締めます。
(上棚の側面で固定した場合も同じです。)

上棚をデスクに対し横に設置を行った場合、ジョイント金具での固定は奥側1ヶ所のみとなります。
図の様に手前側については、固定できません。

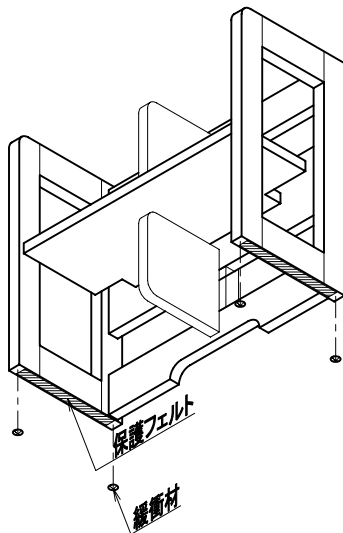


上棚滑り止め取り付けの方法

付属の緩衝材を取り付けることによって、上棚の滑り止めとすることができます。上棚側板のデスク天板やラック天板と設置する面には、保護フェルトが貼られています。そのフェルト以外の部分に緩衝材を貼る事で、上棚が不用意に動きにくくすることができます。(右図参照)

緩衝材は上棚の転倒・落下を防ぐものではありません。

上棚の設置時には**必ずジョイント金具にて固定**の上、使用してください。



仕切り板の高さ変更方法

作業を行う際には、**必ず大人の方が慎重に行ってください。**

仕切り板をセットする際に落下や転倒をしてケガをしたり、壁や床、製品に傷をつけたり破損する事があります。

作業を行う際には、上棚に収納されている物を全て取り除いてから作業を行ってください。

仕切り板は上段もしくは下段のみに2枚を取り付ける事も可能です。また、不用な際は、同じ手順にて取り外しを行う事も可能です。取り外した際には、仕切り板・固定板及び部品とこの取扱説明書を大切に保管して下さい。

仕切り板を固定している背面のボルトをプラス(+)

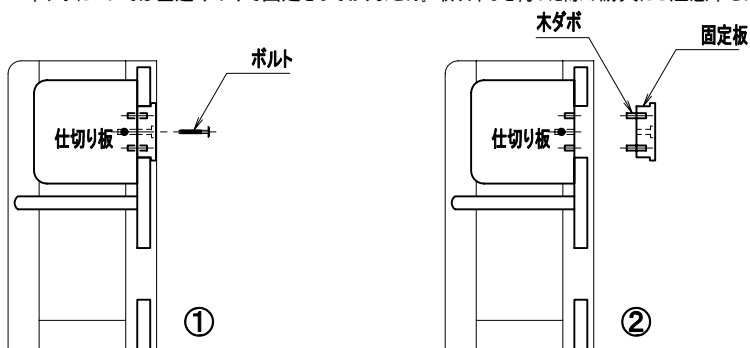
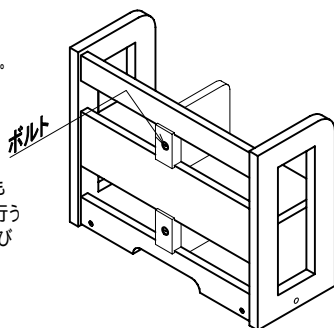
ドライバーを用いて取り外してください。

この時、仕切り板が落下しないようにしっかりと支えて作業を行ってください。

上棚背面側の固定板を取り外して下さい。

注意 仕切り板と固定板の接続はボルトにて行いますが、仮止め用として木ダボを2本使用しております。

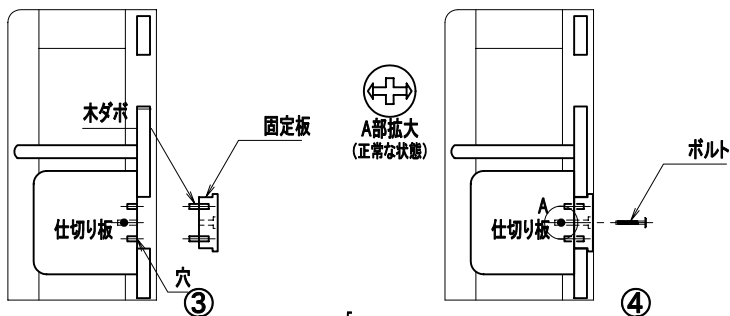
木ダボについては差込みのみで固定をしておりません。取り外しを行った際の紛失にご注意下さい。



仕切り板固定側の上下の穴と固定板に差し込んだ木ダボをあわせ、仮止めしてください。

この時、仕切り板が落下しないようにしっかりと支えて作業を行ってください。

で取り外したボルトを固定板側から差し込み、プラス(+)ドライバーを用いて締めこんでください。この時、仕切り板の横にある差し込みナットにある印が固定板側に向いていないとボルトで締めこむ事ができませんあらかじめご確認願います。



節電タップ固定位置

上棚の棚板裏側及び背板にデスク付属品「節電タップ」を固定できる様にデスク同様の下穴が開いております。

取り付けは**必ず大人の方が慎重**に行ってください。

下穴が開いている以外の場所には固定をしないでください。

(斜線部に節電タップが固定できます。)

節電タップは、節電タップ内付属の「コンセントタップの掛け方」に従って固定してください。

棚板裏側に固定する際は差込口「下」を向く為、ACアダプターの重さによっては抜けやすくなる事があります。抜けかけて接触不良を起こしたり、落下してケガをしたり、床や製品を傷つける恐れがありますので、棚板へ固定した際はACアダプターをご使用にならないでください。

取り付け時にはあらかじめ仕切り板を左右のどちらかに移動させるか、取り外してから作業を行って下さい。

